



2015年2月2日

ご参加企業の皆様へ

IPPO IPPO NIPPON プロジェクト
共同委員長 長谷川 閑 史
((公社)経済同友会 代表幹事)
石 田 建 昭
(中部経済同友会 代表幹事)

IPPO IPPO NIPPON プロジェクト
第7期活動 寄附募集期間終了のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素より「IPPO IPPO NIPPON プロジェクト」の活動に格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

さて、皆様にお力添えをいただき、さる1月30日をもって「IPPO IPPO NIPPON プロジェクト 第7期活動」における寄附募集期間が終了しました。これまでに438の企業・法人、および58名の個人に参加いただき、2億894万2,903円のご厚志を頂戴いたしました(これにより第1期から第7期までの通算で18億8,305万2,205円のご支援をいただきました)。

つきましては、運営委員会にて決定した第7期活動募集要項に基づき、岩手・宮城・福島3県の専門高校に実習機材を贈呈します。岩手県では、県立高田高校など4校に5,364万円相当の機材を、宮城県では、登米総合産業高校など4校に5,569万円相当の機材を、福島県では、県立いわき海星高校など4校に5,318万円相当の機材を贈呈します。また、被災地の産業復興や地域コミュニティの再生を支援するため、岩手大学三陸地域復興センターに1,100万円を、東北大学医学部被災地医療体験実習事業に130万円を、宮城大学復興ステーションプロジェクトに1,112万5,563円を、福島大学OECD東北スクールに1,000万円を贈呈し、復興にお役立ていただきます。

なお、第7期活動の寄附募集期間の終了に伴い、第8期活動を開始する3月2日(月)までは経理処理に要する期間として、寄附の入金を受け付けることができません。くれぐれもご注意いただきたく、よろしくお願い申し上げます。

東日本大震災からの復興には継続的な被災地支援が不可欠です。諸事ご多端の折に恐縮ではございますが、3月より開始する予定の第8期活動におきましても、引き続きご厚志を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

本件問合せ先

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-4-6 日本工業倶楽部別館5階(経済同友会事務局内)
IPPO IPPO NIPPON プロジェクト運営事務局
藤井・廣川・岩根(TEL: 03-3284-0316 / E-mail: ippo@doyukai.or.jp)